

# 睡眠 恋愛

知らない間に  
仕込ませました  
気持ちいい  
イイイイイイ  
♡

HATSUUNI IKURA PRESENTS

初雲丹いくら

【第1話】

**睡眠恋愛～知らない間に気持ちイイコト♡  
仕込まれました～【第1話】**

**初雲丹いくら**

©HATSUUNI IKURA



あき  
秋ちゃん  
ただいまあ

最近の  
俺の悩み

かきかき



もうだめ  
疲れたあ

俺だけの  
城だった  
このアパートに

目下片思い中の  
幼馴染が  
帰ってくる



やっぱり  
我が家は最高♡

ポツッ

おっ  
いやここの  
俺の家!



入社して1週間：  
ほとんどこっちに  
入り浸りやがって！

ほちち

なんか秋ちゃん  
お母さんみたい

なんだとっ？

ぐぐぐ

しかもバッグ  
投げっぱなしで  
だらしないし！  
ま〜ん  
なんか  
資料出ちやって  
んぞ！



春ちゃん家は  
2階だろ！



なんで年下の  
俺が面倒  
見てんだよっ

本来は春ちゃんが  
俺のお目付け役として  
こっちに越して  
来たんじゃないの？

頼んだ母さんも  
これじゃ  
ガツカリする  
だろうなあ

正直：  
この状況は

すごく  
困る



まかせたー！

春ちゃん  
秋ちゃん  
居んだよっ  
まかせたー！



なぜならこの  
はるか  
春歌という女…

こぼし  
ちぎた…

ほらほら

異常に  
無防備すぎる  
からだ…!

もう一回  
抱いて俺…!!



大人になっても  
変わらない

ポニ



春ちゃんにとって  
俺は

赤ん坊  
なんです!

小さいころから  
一緒にいる年下の  
幼馴染のまま…

なで  
なで

この手の  
痛みなっつ



え…  
何?

ん…?  
ん…?

今日も大学で  
お勉強頑張った  
のかな…って

ああ…  
まあ…



ん…

よく  
できました

ふんふん  
おは



んんん

でたよ！  
お姉さん  
春歌…！

普段は俺に  
お世話されてる  
くせい

こついう時だけ  
年上ぶる！

辛い…！

でも  
好き…！

たまたま  
たまたま  
たまたま  
たまたま  
たまたま  
たまたま  
たまたま  
たまたま  
たまたま  
たまたま



もう  
寝てるし！

…って  
しかも

す  
や  
あ  
あ



ほら春ちゃん  
スーッしわに  
なるだろっ…!

おーい  
起きろって



1度寝たら  
なかなか起きない  
んだよな

ああ…また今日も  
このまま寝るのか



おーい…  
いいの…?

だから…  
無防備すぎ  
なんだよ

1週間  
耐えたんだ

…起きないと  
いろんな意味でお世話  
しちゃうぞ…

ちよっとくらい  
ご褒美貰っても  
いいよな



…るわけ  
ないか…

起き…

怖  
むな俺…

前…  
開けてあげるね  
これもある意味  
お世話の二環だし

…シャツ…  
苦しそうだから

ふん  
ふん  
ふん

ふん  
ふん

ふん  
ふん

こ…  
これが  
春ちゃんの…

でっかっ…

夢にまで見た  
おっぱい…!!

あんなに…  
すっく  
生で見たいので  
思っただし

愛しい人の  
大好きな人の  
おっぱい…!!

このブラも  
キツそうだね

もっちょよこっ…

もっちょよこっただけ  
世話しないと

ぶる

ここも楽に  
してあげるね

ぶる

しかも  
陥没乳首!?

ぶり〜ん



まさかこんな  
えっちな乳首  
隠してたなんて

こっちも  
埋もれちゃって  
窮屈そうだね

乳首：  
外に出して  
あげないと



れろ  
れろ

じゅわん  
じゅわん



はむっ

吸ってみたら  
どうだろ



こうやって  
マッサージ  
して：

お：  
なんか出てきそう



出てきた...!



こっちも出してやらないと



うわ...  
えっろお



あゝこれ想像以上に刺激強すぎて



「ムニムニ...」

頭がバグる

いろいろやばい

ああ…  
腰が勝手に  
動く…!

れろ…

れ…

春ちゃん  
声甘くなってる

乳首むき出しに  
されて気持ちいい?

ん…

ん…

むっ

すいっ

んんん

んんん

んんん

すげえ…

意識なくても  
ちゃんと  
感じるんだね

ぬっ

ぬっ

あれ?

もしかして  
濡れてる?

ふっ

ふっ



でもこんなにぐしやぐしやしちやうって

ぐいぐい

びりっ

なげ

あそこが蒸れちやうから

パンツは剥いじやうね



ああ… 大変だ

しゅっ



でもこんな熟れたれろおいしそつな春ちゃんを前にして

食べないなんて無理だ

はっ

はっ

はっ

あ…



どんどん溢れてきちやうてる

都合のいい言い訳して

はっ

ふま



早く舐めとらないと

はむ

好き勝手やうてるのはわかつてる

あ…

やばい…

これが  
春ちゃんの  
味…

甘っ…

ちよこど  
酸っぱくて

いい匂いで

まんこも  
柔らかいのに  
弾力があって

めっちゃ  
美味しい…!

あ…

あ…  
あ…  
あ…

こんなの  
止められる  
わけないだろ

クリは？  
ここ捏ねられると  
気持ちいい？

でも中は指が1本  
やっが入るくらいだね

ああ…もっと  
ぬるぬるが溢れて…  
ここ好きなんだね

あんなに舐めたのに  
溢れてきて…  
なんてえっちな  
身体なんだ

あ…  
あ…  
あ…

あ…



俺たち：  
大学の間だけ  
別々だったけど

その間  
ちゃんと処女  
守ってたの？

ん…♡

ん…

ん…

ぬっ

ん

ぬっ

ぬっ



おっ



春ちゃん…！

んんんんん

んんん



春ちゃん…  
眠ってても

俺の声  
聞こえてる？

今…  
反応してくれた  
…よね？



これが妄想でも  
なんでもいい

春ちゃん…

俺のために  
ここを誰にも  
触らせなかつたんだって

今だけは  
思っていたい

春ちゃん…！



…握って

わかる？

これで  
春ちゃんの奥を  
気持ちよく  
するからね

大きき  
覚えて

気持ち  
よすぎる

手…  
柔らかくて  
温かくて

やば…

本当に  
俺のモノに

触って  
くれたら

これで  
彼女が目覚めて



彼女の  
かわいらし口で

そのまま  
は...

ぎこちなく  
舐められて

は...

キスされて

ちゅっ

ちゅっ

は...

は...  
は...



小さな口  
いっぱいに  
頬張られて

は...

は...

は...

ん

ん

上下に  
吸われて...

は...

は...



口の中...

めっちゃくちやに  
犯したい

あゝ

あゝ

あゝ

ぐぐぐ

ふん

ふん

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ



ああ...  
春ちゃん...

春ちゃん...

出してる？

春ちゃんに  
かけたい...

はあ

はあ

はあ

はあ

も...

イキ...

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ





あゝ…  
でも素股も  
気持ちいい…

押し返され  
ちやうな…

まだほぐし  
足りないのか？

春ちゃんも  
クリが擦れて  
気持ちいいんだね

こうやって  
押しつけて  
擦るだけでも

ぬるぬるしてて  
本当に挿れてる  
みたいだ

あゝ  
あゝ  
あゝ

あゝ  
あゝ  
あゝ



ひだが擦れて...

う...っ  
気持ちよすぎて  
すぐ出ちやいそう

ああ...  
イきたいんだね

これじゃ奥...  
疼いちやうよね

尿エロ...



これから  
挿入するように  
練習しようね

ちよっとずつ  
この処女まんこ

俺の形に  
していくから

擦ってるだけで  
これなら

実際挿れたら  
どうなるんだろう







へ？  
いや……  
別に……っ

やっぱり朝は  
秋ちゃん  
特製スープよね

ほんと  
秋斗様々だわ♡



昨日は  
あのまま寝落ち  
しちゃって  
空腹のまま  
だったから

ほわ  
ほわ

スープが  
胃に沁みるわ♡



罪悪感

このくらい  
大したことないし



は……  
いらねえよ！

なにになに？  
秋ちゃん今日は  
すごく優しい！  
あ！もしかして  
おこづかいほしい  
んでしょ



春ちゃんは  
いろいろ疲れてる  
んだし

朝くらい  
胃を休ませて  
もいいんじゃない



to be  
continued...